

■7月は行事がいっぱい！

7月は楽しい行事がたくさんあります。各行事の参加お申込みやお問い合わせは、占冠村教育委員会社会教育担当（電話56-2183）へお願いします。

～子ども水泳教室～

《トマム》

日 時 7月26日（水）13時30分～15時00分
27日（木）13時30分～15時00分
場 所 村営トマム水泳プール
参加対象 小学生以上（中学生、成人の方も参加可能）



《中央》

日 時 7月31日（月）13時30分～15時00分
8月1日（火）13時30分～15時00分
場 所 村営中央水泳プール
参加対象 小学生

締め切り 7月21日（金）

～ノルディックウォーキング～

日 時 7月22日（土）9：15～12：00（受付9：00～）
集合場所 占冠村総合センター（占冠村役場）前
コース 占冠村字ニニウ 村道ニニウ1号線、ニニウキャンプ場サイクリングロード
参加対象 富良野沿線にお住いの小学生以上の方で、5キロ程度の歩行に耐えうる体力をお持ちの方。※小学生は保護者同伴でお願いします。
参加料 無料
持ち物 ノルディックウォーキングのポール（ポールの貸し出しを希望する場合は、お申込み時にお伝えください。）、ウォーキングに適した靴、飲み物、着替え、雨具（少雨決行）
締め切り 7月18日（火）



～公民館登山～

日 時 7月29日（土）9：30登山開始（予定）
※会場までバスで移動します。
場 所 鹿追町白雲山（標高1,186m）
参加対象 小学生以上
※小学生は保護者同伴でお願いします。
参加料 無料（入浴料が別途必要です。）
持ち物 弁当、飲み物、雨具、防寒具、帽子、手袋、タオル、登山に適した靴、敷物、お菓子、入浴道具（登山後然別湖畔温泉に入浴します）など
その他 行程や申込み締切日等の詳細は別途チラシでお知らせします。

【野生動物対策の状況について】

村内の野生動物に関する情報をお知らせいたします。



エゾシカ

シカは6月上旬頃が出産期でした。子ジカは、生後2週間ほどは歩き回らずに隠れており、日に数度、母ジカが戻って授乳するだけと言われます。7月以降は概ね母ジカと行動をともにしているはずですが、小さいためか、少ないのか、見かける機会は多くありません。5月の捕獲個体を見ると、ほとんどの雌が妊娠していますが、カラス、キツネ、ヒグマなどの天敵や、事故、栄養不良などにより、早くに死ぬ子も相当いるのではないかと思います。

5月の捕獲数は39頭で、4月に続き例年より2割ほど少なくなりました。生息数指標調査はほぼ例年並みで、生息数の大幅な減少はないと考えられます。

シカの捕獲活動における安全、安心を推進する取り組みとして、「捕獲技術安全講習会」を5月28日に実施しました。これは村内でも特に銃猟の難しい地形が多い上トマム地区にて、農家、住民、ハンター、役場担当者、学識経験者等が集い、現場を巡りながら危険要素の抽出や、法規との適合を確認するものです。チラシや村ホームページで参加を呼びかけ、総勢15名が



■お問い合わせ

林業振興室

電話 56-2174

参加し、順法、安全についての意識向上を図ることができました。結果は村ホームページに掲載のほか、ご希望の方には配布いたします。



ヒグマ

日頃、皆様から情報をお寄せいただき、感謝申し上げます。今年も目撃11件を含む50件以上の情報を得ています。件数は例年並みで、差し迫った危険性を示す情報は今のところ含まれません。ただ、上トマムの町村境界付近、双珠別の双民館付近では、ヒグマの動きがやや横柄と感じられ、警戒しています。これらの場所では特にご注意ください。

危険性を判断する上で、日頃の情報蓄積が大事です。今後とも皆様からの情報提供についてご協力をお願いいたします。

今年度から上川南部森林管理署の協力を得て、酪農学園大学による生態調査が始まりました。当面、自動撮影装置を用いて背擦り行動を調べる予定です。



撮影されたヒグマ
(6/3 双珠別国有林)



アライグマ

春期一斉捕獲を実施していますが、6月中旬現在まで、捕獲は1頭(湯の沢)に止まっています。引き続き、わな掛けを行います。目撃、痕跡情報、防除のご相談をお待ちしています。

こちう駐在所



です

■夏の交通安全運動の実施

「ム」チャするな「ジ」カンにゆとり「コ」コロのようく

実施期間 7月11日～7月20日の10日間

運動重点

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 飲酒運転や居眠り運転などの観光・レジャー型の交通事故防止 ※7月13日は「飲酒運転根絶の日」
- 自転車・二輪車の交通事故防止
- 《交通事故防止のポイント》

- 暑さや疲れによる集中力の低下に十分注意し、眠気を感じたら早めに休憩を取る。長距離運転をする際は2時間おきに休憩する。

- スピードの出し過ぎ、無理な追い越しはしない。

- 車に乗ったら、全ての座席でシートベルトを締める。

■水難事故防止

- 波の力で倒されたり沖に流される危険があり、水辺で遊んでいる子どもから目を離さないようにしましょう。

- 海水浴場などの指定された場所で、自分の技量や体力にに応じて泳ぎましょう。

- 体調不良時や飲酒しての遊泳はやめましょう。

- 釣りをする時は救命胴衣を必ず着用し、安全な場所で行いましょう。

- 水上オートバイは遊泳者に注意しながら安全航行に努め、救命胴衣を必ず着用しましょう。

占冠駐在所
56-2110